

今支館・分館では

『マレットゴルフ大会』

— 大里支館 —



10月16日(日)、第7回大里地区マレットゴルフ大会が開かれました。場所は南城公園マレットゴルフ場、18ホール。参加人員は55名、開会式は支館長の挨拶から始まり、市議・区長会長挨拶を行いました。説明後、競技を開始しました。

1〜15番ホール同時にスタートを行いました。80代から30代までバラバラに組み合わせられた各組和やかにプレーし、若い方は年長者にルールを教わりながら2時間強で18ホールを回りました。

競技終了後、スコアカードを提出し、団体・個人の成績が決定されました。団体は各区の上位4名の合計で決定。

表彰式後、解散となり各区に戻って慰労会となりました。編集委員 桜井 大一

【団体順位】

1位 菱野区 / 2位 西原区
3位 滝原区 / 4位 諸区
5位 後平区

【個人順位】

(スコア)

1位 原田 進 / 67
2位 高橋 すす子 / 67
※同スコアですが年齢で原田さんが1位になりました。

『マレットゴルフ大会』

— 北大井支館 —

第9回を迎えた北大井支館主催の15分館合同のマレットゴルフ大会が、10月16日(日)に秋晴れに恵まれ、平成の森マレットゴルフ場で開催されました。役員は午前7時30分に

集合して、大会準備を行いました。8時45分、小山眞一支館長が開会の挨拶をされ、中村健二競技委員長よりプレー上の注意事項の説明があり、9時に競技が開始されました。競技方法は18ホール。新ペリア方式で137名と参加者が多い為、午前の部15組51名、

午後の部25組86名と2組に分かれ競技が行われました。平成の森コースは、林間の中にレイアウトされたアップダウンの大変化に富んだ難コースです。パーンパーンとボールを打つ音が林間に響き渡り随所で打ったボールが斜面を転げ落ちて元の場所へ戻ってしまったり、軽く打ったつもりでボールが加速してコース外に出てしまったりで、皆さん難コースの攻略に熱中されコース上で歓声と笑いが絶えず聞かれています。また、マイステックを持参されプレーされておられる人が多数で、改めて北大井地区内のマレットゴルフ熱の高さを感じました。今回の大会の運営に当たられた支館長他、矢嶋主事等の役員の方々の進行ぶりも、実に手慣れておられ感服させられました。秋の一日を大勢で体を動かして区民同



志が、親睦を深められた意義ある公民館活動になったと思います。大会には、優勝ほかに多数の賞が用意され満面の笑みで受けとられ和気あいあいの中、4時に大会は終了致しました。主な成績と受賞者の皆さんは次の通りでした。

編集委員 竹節 正勝

【午前の部】

— 優勝 —

男子 小林 勝(西八満)
女子 小坂千里(西八満)
— ベストグロス賞 — (スコア)
男子 林 正人(加増) 61
女子 川島とし(加増) 65

【午後の部】

— 優勝 —

男子 白鳥吉章 (ひばりヶ丘)
女子 畑田和子(東)
— ベストグロス賞 — (スコア)
男子 針宮晴夫(東) 64
女子 甬張千代子 (ひばりヶ丘) 63

市立小山敬三美術館 新収蔵作品のご紹介

新しく小山敬三美術館のコレクションに加えられた作品をご紹介します。



この「少女像」は、1928年にパリで開かれた小山敬三の個展に出品された後、小諸の小山家で保管されてきました。モデルは画伯の姪の春江さんで、当時10歳でした。春江さんはその後、井出太郎さん(元内閣官房長官)に嫁ぎ、絵は井出家に渡って大切にされていきました。この度、春江さんの三回忌を機に井出家のご好意で館に寄贈されました。現在展示中ですので、88年の時を越えた名作をぜひご覧ください。

— 問い合わせ先 —
市立小山敬三美術館
☎ 22・3428